



東京會工会だより

東京會工会事務局 埼玉県久喜市久喜本764-8 田中健一(42E) TEL 0480-21-6006

東京會工会百十周年

この十年の出来事



東京會工会会長

田中 健一
(42年E卒)

清々しい五月晴れが心地よい季節となりました。昨年
に続きコロナ禍の中、自粛生活を強いられていますが、
皆様健やかに過ごしの事とお慶び申し上げます。

また、東京會工会運営にご支援・ご協力を頂いている
皆様に感謝申し上げます。

十年前、東京會工会は創立百周年記念式典を開催しよ
うと準備に追われていました。そんな中、平成23年3月
11日14時46分三陸沖でマグチュード9・最大震度7の東
日本大震災が発生。津波による大きな被害が起きました。
10年後の現在、死者は一万五八九九人、未だに不明者二
五二六人もおられます。当時被災者の方々の事を考える
と式典を開催するような心境ではありませんでした。結
局式典は中止、例年より質素な総会・懇親会としました。
そして今年、東京會工会創立百周年の節目の年です。
令和元年12月中国武漢で新型コロナウイルス感染症患者
が確認され、日本でも令和2年1月16日初感染者が。
そして、2月クルーズ船ダイヤモンドプリンセス船内での
感染者が確認されるなど、急速に世界中に拡散。令和
2年度の東京會工会行事は全て中止に。1年位で収束か
など安易な考えでいたのですが、昨年4月、今年の1月
4月と3回も緊急事態宣言がだされたのに、衰えるどころ
か拡大の一方です。5月上旬世界では1億5千万人強
の感染者、死者は三二三万人。日本でも61万人強の感染
者、死者は1万人強もおられるのです。この様な状況の

中では、行事参加者の健康と安全を守ることが困難と判断し、昨年
に続き令和3年度東京會工会行事を中止とさせて頂きました。

さて、東京會工会の大きな出来事は、先述しました「創立百周年記念式典」と
今年の「創立百周年記念総会」が開催出来なかった事です。

平成24年総会では役員改選が行われ、荒井会長、岡島・金子両副会長、五十嵐
(昭)幹事長が勇退し、新三役として、田中会長、堀・伊藤副会長、戸野部幹事
長が選任されました。

また、社会貢献として、会員の皆様のご協力により、平成25年7月津若松市
に東日本大震災の義援金を贈ることが出来ました。平成26年9月には、会員の提
案で「ぶどう狩りとBBQ」を湘南台で開催、継続中です。平成28年6月長年続
いていた茅ヶ崎海岸での「地引き網」が、網元の高齢化による廃業のため開催出
来なくなっていました。令和3年2月東京會工会宣伝のため母校卒業生への
ささやかな記念品が、平成16年から続けていた「タオル」を「クリアファイル」
に変更しました。嬉しかったのは、平成30年度総会散会后に43G卒の佐藤・松本・
渡部の三名が常任幹事として協力したいとの申し出があったことです。

残念だったのは、前会長荒井士郎氏が平成27年3月逝去された事です。

一方、同窓会本部や母校では、平成24年10月会工創立百周年式典。平成25年
10月「松江春次記念館」落成式典。平成29年10月同窓会総会において役員改選が
行われ、若狭春生会長(38K)が顧問に就任し、後任に藤田晴史氏(40E)が会
長に選任されました。令和3年4月学科改編が行われ、「電気科」「情報技術科」
の生徒募集が停止され、新たに「電気情報科」(40名)が新設されました。

日本は災害・事故の多い10年間ではなかったでしょう。
平成23年3月11日の東日本大震災と福島第一原発事故。平成23年7月新潟・福島
豪雨、只見線の会津川口と只見間で橋脚等流され、現在も不通となっています。
令和4年には開通予定。平成26年9月長野御嶽山噴火。平成27年9月関東・東北
豪雨。平成28年4月熊本地震。平成30年6月西日本豪雨。平成30年9月北海道胆
振東部地震等々で多くの人命が奪われています。ここにきて新型コロナウイルス
平成31年5月1日は、天皇即位が行われ、年号が「平成」から「令和」に変わ
りました。本当に変化の多い10年間でした。

東京會工会の会員にも変化があります。10年前は四四七名登録されていた会員
が、現在は二五八名に減少。高齢化による退会が多いこと。そして昭和50年代以
降の入会者が少ないのが現状です。会存続のためにも、平成卒の会員増強が必要
かと試行錯誤しているところです。皆様のご協力により、会の繁栄継続を推進
していききたいと思っています。宜しくお願いいたします。

東京會工会 創立百十周年にあたって



同窓会会長
藤田 晴史
(40年E卒)

東京會工会創立百十周年おめでとう
ございます。

明治44年に11名の卒業生により「東京
福工会」を結成され、百十周年を迎え
られた事に心よりお祝い申し上げます。
母校、福島県立会津工業高等学校も
来年で創立百二十周年を迎えますので、
実行委員会を発足させ活動を開始いた
しました。

事業・行事の成功に向けて会員皆様
のご支援ご協力をお願い申し上げます。
東京會工会は母校創立8年後には結
成されていた事は驚きであり、敬意と
尊敬の念でいっぱいです。

本校の卒業生は八万人になろうとし
ています。全国各地で、また世界で活
躍されており、私達後輩の誇りとする
ところであり、諸先輩方のご努力によつ
て後輩の道を切り拓いて頂いた事に感
謝申し上げます。

東京會工会百周年事業で植樹された
桜は、毎年美しい花を咲かせておりま
す。お礼申し上げます。
また、卒業生に毎年記念品を贈って

いただきありがとうございます。
お礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルスによる感
染症が日本はもとより、全世界で蔓延
し生命の危機さえも感じられる状況と
なりましたが、皆様は大丈夫でしたか
「不要不急の外出自粛」「三密解消」
など日常生活の自由が束縛される一年
でした。

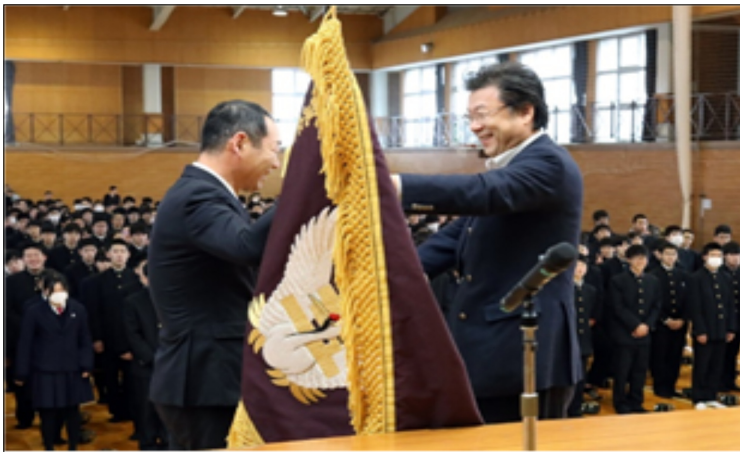
本部同窓会総会は多人数での集会と
なるため自粛し、中止とさせていただ
き、決算・予算等の各種議案について
各支部会長、幹事長様など本部同窓会
役員による書面審査とさせていただきます
絶対多数で可決いただきました。あり
がとうございました。

各支部も同様に苦慮され、各事業・
総会を自粛し中止されたと聞いており
ます。数日前より始まったワクチン接
種の効果で一日も早く収束し、本年度
の事業活動が笑顔で顔を合わせて実施
出来る事を願っております。

むすびに、東京會工会創立百十周年
を契機に会員相互の交流・絆を深めら
れ、先輩諸氏が築かれた歴史と伝統を
継承し、さらに発展されますよう皆様
様のご活躍とご健康を祈念し祝辞とい
たします。



2020/3撮影・植樹した桜



校旗贈呈式(R2.2.26)と新調された校旗



マイクロバス贈呈式(R2.6.17)とマイクロバス

令和二年の会工



会津工業高等学校校長
高梨 哲夫
(55年M科卒)

東京會工会の皆様には、日頃より母校の教育活動に御協力と御支援を賜り、まして心より感謝申し上げます。また、東京會工会創立一〇周年、誠にありがとうございます。益々ご発展されますことを御祈念申し上げます。

さて、今年の二月二十六日に執り行われました本校同窓会入会式では、このような時期に東京會工会を代表して田中会長にご出席いただきありがとうございます。その際、二二九名の新たな同窓生を温かくお迎えいただき感謝申し上げます。卒業生の県外就職者は六七名で、半数近くは関東方面に就職いたしますので、各企業で後輩が入社した際には、よろしくお願いいたします。

令和二年度は、新入生二二九名を迎え全校生徒は七〇六名（男子五七五名、女子一三一一名）、全教職員八十九名の合計七九五名で教育活動が始まりました。しかしながら、昨年の二月頃から拡大した新型コロナウイルス感染症に伴い、さまざまな教育活動に制約がさ

れました。年度当初は臨時休校や分散登校など、県の方針が目まぐるしく変化する中、6月から教育活動が再開されました。現在は「新しい生活様式」に準じた教育活動が再開されています。

令和二年度で残念なことは、運動部の全国大会が相次いで中止・変更が発表されて、それに関連する東北大会・県大会が中止・変更される事態となりました。三年生にとって最後の活躍の場が失われたこととなり、悔しい思いをした生徒が多数いました。また、二年生でも予定しておりました、インターシップや修学旅行も中止せざるを得ない結果となりました。芸術鑑賞教室も中止され、唯一実施された学校行事は球技大会のみとなりました。

令和二年は、昭和五五年三月に本校を卒業しました、遠藤昭二様から二件の寄贈がありました。遠藤様は、私と同じ猪苗代町出身でもあり、機械科の同級生でもあります。現在株式会社I Sホールディングの代表取締役社長で、国内外で活躍されている実業家でもあります。一件目は「校旗」で、昭和三年から六十年以上大切に使用してきましたが老朽化が目立ち、遠藤様に相談したところ新調してくださいになりました。新しい校旗は、京都の平岡旗製造株式会社にお願ひし、生地・刺繍・染め・房・金具・竿など、京都の伝統工芸士が手作業で最高の技を結集して最高の校旗を作ってくださいました。二月二十七日に本校南体育館で同窓

会の役員の方をはじめご来賓に出席していただき、贈呈式が行われました。

二件目は、「マイクロバス」で、同じ機械科の同級生でもある渡部優生県議から遠藤様に、バスの老朽化が激しいため部活動の遠征や大会参加などに支障が出ていると話がありました。これを受け遠藤様より生徒のために広く活用して欲しいということで、マイクロバスの新車を二台寄贈していただきました。六月一七日に、本校ロータリー前で同窓会の役員の方をはじめご来賓に出席していただき、贈呈式が行われました。二件合わせて二十万円を超える寄贈をしていただきました。

平成三十年に発表された、県立高等学校改革前期実施計画で、本校は五クラスになることに決定していました。これを受け、令和三年度の入学生より、電気科と情報技術科を募集停止として、電気情報科を新設します。この電気情報科は、「SDGs」のものづくり産業に関する、電気・情報分野での技術を身につけた人材の育成を目指します。一年次は共通履修し、二・三年次から専門性の高い「電気エネルギー」と「情報テクノロジー」に分かれ履修します。「電気エネルギー」コースは、発送配電、電気設備・機器に関する知識・技術を学びます。「情報テクノロジー」コースは、ICT、IoTを活用した情報通信技術に関する知識・技術を学びます。最後になりますが、本校が地域の方

から大変期待されている学校であると益々実感しております。今後も、社会に貢献できる生徒の育成に努めていきたいと考えておりますので、今後もさらなる御協力をお願い申し上げます。



写真右から、

- 同窓会顧問 若狭春生氏
- 学校長 高梨哲夫氏
- 寄贈者 遠藤昭二氏
- 同窓会会長 藤田晴史氏
- 同窓会幹事長 木村洋一氏

下記QRコードを読み取ると、会工ホームページに入れます。同窓会のページもあります。



令和3年度東京會工会顧問

名誉顧問	室井 忠六 (24T)	顧問	鵜川平四郎 (21L)	顧問	田場川善雄 (27M)	
	顧問	五十嵐 栄 (24T)	顧問	五十嵐清夫 (33K)	顧問	金子 昌輝 (32A)
	顧問	石綿 弘 (34T)	顧問	岡島 文弘 (29C)	顧問	五十嵐昭夫 (35A)

令和3年度東京會工会役員

会長	田中 健一 (42E)	会計幹事	鈴木 邦男 (40M)	常任幹事	佐藤 武 (37C)
副会長	堀 雅宏 (36E)	会計幹事	内川 義則 (43E)	常任幹事	大竹 光弥 (46C)
副会長	伊藤 孝行 (38M)	会計監事	邊見 輝夫 (34K)	常任幹事	佐藤 賢二 (43G)
幹事長	戸野部武彦 (40M)	会計監事	山田 利廣 (43K)	常任幹事	松本 義重 (43G)
副幹事長	中島 政彦 (41G)	常任幹事	猪俣 和男 (41T)	常任幹事	渡部 俊一 (43G)
副幹事長	渡部 雅俊 (44M)	常任幹事	石本 清八 (39K)	常任幹事	坂本 栄吉 (40A)
副幹事長	水上 強 (46M)	常任幹事	山内 尚 (35C)	常任幹事	杉山 正行 (40A)
				常任幹事	内芝 良吉 (46A)

東京會工会の活動

一、令和2年度活動報告

令和2年度活動は、新型コロナウイルス感染症蔓延のため、参加者の健康リスクを考慮し、殆どの活動が中止または欠席となりました。(白抜数字)

令和2年

- ① 4月18日(土) (上野・精養軒)
在京会津高校同窓会総会
- ② 4月20日(火)
「東京會工会だより」(22号発行)
- ③ 5月9日(土)
第1回役員会
- ④ 5月 日(土) (郡山市)
郡山会工会総会
- ⑤ 5月23日(土) (神田)
第4回囲碁・将棋大会
- ⑥ 6月13日(土) (上野・精養軒)
東京若商会総会
- ⑦ 6月20日(土) (上野・精養軒)
東京會工会総会
- ⑧ 6月21日(日) (名古屋市)
東海会工会総会
- ⑨ 6月 日(土) (大阪市)
近畿会工会総会
- ⑩ 7月18日(土)
第2回役員会
- ⑪ 9月5日(土) (鎌ヶ谷市大山園)
梨狩り
- ⑫ 9月27日(日) (湘南台弁慶果樹園)
ぶどう狩りと芋煮&BBQ

令和3年

- ⑬ 10月17日(土) (会津若松市)
本部同窓会総会
- ⑭ 10月23日(金) (富士平原GC)
第18回西地区ゴルフ大会
- ⑮ 11月28日(土) (浅草文化観光センター)
第3回役員会 12名
・令和3年度活動計画について
・クリアファイル作成について
- ⑯ 1月16日(土)
顧問・役員合同新年会
- ⑰ 2月26日(金) (会津工業高等学校)
同窓会入会式(二二九名)
卒業生にクリアファイル贈呈・PR
- ⑱ 3月1日(月) (会津工業高等学校)
母校卒業式
- ⑲ 3月6日(土)
第4回役員会
- ⑳ 3月26日(金)
第32回東地区ゴルフ大会

二、令和3年度活動(案)

令和3年度活動は、当初計画について4月18日役員会にて確認した内容で掲載させて頂きました。依然として新型コロナウイルス感染症が拡大していることから、令和3年度も昨年同様参加者の健康リスクを避けるため、一部活動を中止します。(白抜数字)

令和3年

- ① 4月18日(日) (浅草文化観光センター)
第1回役員会

- ② 5月中旬 会報「東京會工会だより」23号発行
- ③ 5月下旬 第33回東地区ゴルフ大会
- ④ 5月下旬 (郡山市) 郡山會工会總會
- ⑤ 5月22日(土)(神田ソーシヤル棋苑) 第4回囲碁・将棋大会
- ⑥ 6月19日(土) (上野・精養軒) 東京會工会總會(百十周年)
- ⑦ 6月下旬 (大阪市) 近畿會工会總會
- ⑧ 6月下旬 (名古屋市) 東海會工会總會
- ⑨ 7月17日(土) 第2回役員会
- ⑩ 9月4日(土) (鎌ヶ谷市大山園) 梨狩り
- ⑪ 9月19日(日) (上野・精養軒) 在京会津高校同窓会
- ⑫ 9月26日(日)(湘南台・弁慶果樹園) ぶどう狩りと芋煮&BBQ
- ⑬ 10月中旬 (上野・精養軒) 東京若商会總會
- ⑭ 10月16日(土) (会津若松市) 本部同窓会總會
- ⑮ 10月22日(金) (富士平原GC) 第19回西地区ゴルフ大会
- ⑯ 12月4日(土) 第3回役員会

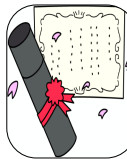
令和4年

17 1月22日(土) 顧問・役員合同新年会

⑮ 2月28日(金) (会津工業高等学校) 同窓会入会式
卒業生にクリアファイル贈呈・PR


⑰ 3月1日(土) (会津工業高等学校) 母校卒業式

⑳ 3月8日(土) 第4回役員会



皆さんからの投稿

投稿ありがとうございます。



五島 正凡 (28年K卒)

白虎隊の墓のある一箕
村生まれの会津人として、幕末のご先祖様達の無念さは、現在の私達の胸の中に引き継がれている。機会があったら大声で叫んでみたい。

「日輪の剣」 四部作

第一部 江戸編

会津藩国家老、西郷頼母とその屋敷に仕える刀工兼兼定の娘、静との仲に生まれた男の子は、響輪之介と名付けられて西郷頼母の大東流合気術の修行相手である下男の手代木甚内を育ての親として刀工兼定の屋敷で養育された。

次ページに続く

令和2年度決算(案)

自 令和2年4月1日～至 令和3年3月31日

収入金額: 685,220円 支出金額: 515,045円 次年度繰越金: 170,175円

収入の部	令和2年度予算	令和2年度決算	比較増減	備考
年会費	300,000	287,000	△13,000	2,000×144口(内1件¥1,000)
同窓会助成金	100,000	100,000	0	
寄付金	250,000	169,000	△81,000	43件
総会費	575,000	0	△575,000	中止
囲碁・将棋大会費	10,000	0	△10,000	中止
梨狩り会費	60,000	0	△60,000	中止
ゴルフ大会会費	130,000	0	△130,000	中止
芋煮会&ぶどう狩り会費	90,000	0	△90,000	中止
顧問・役員合同新年会費	90,000	0	△90,000	中止
雑収入	82	2	△80	貯金利息
前年度繰越金	129,218	129,218	0	
収入合計	1,734,300	685,220	△1,049,080	

収入: 決算一予算=減(△)

支出の部	令和2年度予算	令和2年度決算	比較増減	備考
会報「東京會工会だより」	140,000	141,460	1,460	600部・8頁
通信印刷費	140,000	131,021	△8,979	払込料改定、角2封筒代
役員会会議費	8,000	2,700	△5,300	浅草文化センター1回
地方・他校同窓会参加費	160,000	10,000	△150,000	同窓会入会式
記念品	94,000	81,994	△12,116	クリアファイル2,000部
事務局費	120,000	120,000	0	
事務消耗品	10,000	17,870	7,870	総会・秋の行事中止案内他
総会費	595,000	0	△595,000	中止
囲碁・将棋大会費	10,000	0	△10,000	中止
梨狩り費	60,000	0	△60,000	中止
ゴルフ大会費	130,000	0	△130,000	中止
芋煮会&ぶどう狩費	90,000	0	△90,000	中止
顧問・役員合同新年会費	90,000	0	△90,000	中止
慶弔費	0	10,000	10,000	生花代(小池顧問)
小計(支出総額)	1,647,000	515,045	△1,131,955	
次年度繰越金	87,300	170,175	82,875	
支出合計	1,734,300	685,220	△1,049,080	

支出: 決算一予算=減(△)

計 報

- 34 T 小池 清氏(令和2年3月逝去)
- 39 K 河面 忠男氏(平成23年5月逝去)
- 38 C 師岡 泰輔氏(平成31年1月逝去)
- 38 C 押田 弘志氏(平成30年9月逝去)
- 17 M 五十嵐 睦氏(平成30年11月逝去)
- 38 M 佐藤 利秋氏(令和3年2月逝去)
- 40 M 平田 充氏(令和2年6月逝去)
- 42 F 小澤 哲夫氏(平成30年10月逝去)
- 40 A 星 清一氏(令和2年3月逝去)

十五歳の時に甚内とともに江戸を出た輪之介は、一刀流溝口派の秋山道場に通って二十歳となり、ある日、日輪の剣を会得した折、丁度、出府して来た西郷頼母と会い西郷家は保科家直流であり、会津藩の為に働く事が天明である論されて会津藩の陰働きをすることを誓った。

そして、倒幕運動の不逞浪士を殲滅するために立ち上がった。だが、その不逞浪士に加担する剣客忍原幻心と宿敵となり、京へと葛藤を繰り広げていった。更に奇縁と云うべきか頼母が輪之介を招いた茶屋遊びに登場したのは幻心の妹の恵、芸名忍音であった。一人は一目で相思相愛となり同衾していた朝、けたたましい喧騒に目を覚ました輪之介は、桜田門で大老が暗殺されたことを知った。

第二部 上京編

蝦夷派の元凶である斎昭公を砥師として潜入していた甚内と協力して打ち取った輪之介は、甚内と共に船で京に向かうこととなった。その船の中、桜田門で暗殺された大老井伊直弼の女であつた村山玉枝(仮名)と知り合つた。そして互いに協力し合つて会津藩が京都守護職として赴任するまで蝦夷派の暗殺に恐れおののく佐幕派の公家や要人を守ることにしたが、村山玉枝と倅の帯刀が、幻心を中心とする蝦夷派捕らわれて三条河原で生き晒しとなり帯刀は斬首となり首が晒された。玉枝を救ってくれたのは輪之介の依

頼を受けた薩摩藩の中村半次郎であつた。輪之介と中村半次郎は互いに立場を捨てて夢想剣の究明に心酔する仲間となつた。

第三部 動乱編

禁門の変により追い詰められた長州藩と幻心一味との乱闘の中で輪之介の身代わりとなつて鉄砲で撃たれて死んだ忍音の屍を抱いて戦場を離脱して彷徨うたどり着いたのは義歯師寛齋の仕事場であつた。・・・

第四部 完結編

孝明天皇の崩御で後ろ盾を失つた会津藩と徳川慶喜はこれからの政局を苦慮していた。同じく山陰神道に集まつた輪之介、近藤勇や佐々木只三郎がこれからの活動を相談している所へ、江戸の秋山道場の師範代の錦織要が江戸の窮状を訴えに駆けつけてきた。

江戸の街は、幕府の軍勢が留守の為に治安を庄内藩に任せているために無政府の状態であると云う。

業を煮やした庄内藩が幕府の許可もなく薩摩屋敷を焼き討ちにした。幕府が宣戦布告をしたことになり鳥羽伏見の戦いが始まり、將軍慶喜と松平容保は船で江戸に逃走した。

残された新選組や見回り組は会津兵と共に善戦したが、やがて戦いは上野から東北へ拡大していった。・・・

【紙面の都合で投稿内容の一部を省略しました。申し訳ありません】

私の高校時代と 社会人になつて



大竹 光弥 (46年C卒)

私は昭和46年に工業化学科を卒業しました、昭和45年9月に、友達と四人で磐梯山に翁島口から登りました。頂上で来年就職するので、もう会津には戻らないと我々は誓いました。いまでも付き合っている、原田、斎藤、岡崎君です。岡崎君は50歳の時病気で亡くなりました。原田君はバトミントンの選手で、東北大会ベスト8、全国インターハイにも出場しました。本当にあつぱれです。

C科の科長は山添先生、担任は宮崎先生で初めて担任したそうです。宮崎先生は確か10歳位年上で兄貴のような存在でした。宮崎先生は令和元年5月に亡くなりました。当時は10科45人で、

デザイン科と産業科含めて、全校では千四百人を超える大きな学校でした。會工初めての女子生徒が42年に入学しました、C科6人です。そのあと43年には、L科2人、C科3人、D科1人。

校長先生は菊地巖先生です。私が応化クラブという修養会の会長をしていた時、「応化」の原稿を校長先生にお願いしました。すると話の中で、校長先生は會工の出身ですと言っておられま

した(勘違いかも知れませんが)。

卒業して東陶機器(現OTTO(株))茅ヶ崎工場に入社しました。就職してまもなく、大竹君は会津工業の出身か、今度入社のお祝い会をしようかと声を掛けて頂きました。現東京會工会顧問の五十嵐先輩でした。さてよ山添先生からは、東陶機器の入社は、會工初めてだとおっしゃっていたのに。その頃つきあっていた彼女が年賀状に「いざ行かん! 道なきところに 道をつけるのだ!」と励ましてくれました。私が入社した前年に東洋陶器から東陶機器に名前が変わっていました。あのころは売り手市場で山添先生も気づかなかったと思います。東陶機器を選んだ理由として、磐梯山の誓いと、湘南の地だったら、東京から1時間電車で掛かるので、滅多に会津には戻れないと覚悟しました。結果として良い会社に入ったなと思つています。



友人達と磐梯山山頂で

米寿を迎えて



田場川 善雄
(27年M卒)

私は去る11月で米寿を迎えました。昭和の時代を50余年、平成を30年間、令和と三代に渡り世の中の沢山の方々に助けられ、ご交誼を頂き感謝申し上げます。

私が會津工業学校に入学したのは、終戦後の昭和21年の春です。学校はまだ戦時中の疎開工場のままで、講堂の床は無く大型旋盤が沢山据え付けられていました。旧制で入学して2年生から新制度に変わり、併設中学校3年で一旦卒業し、そのまま會津工業高等学校に移行しましたので、會工には6年間通いました。

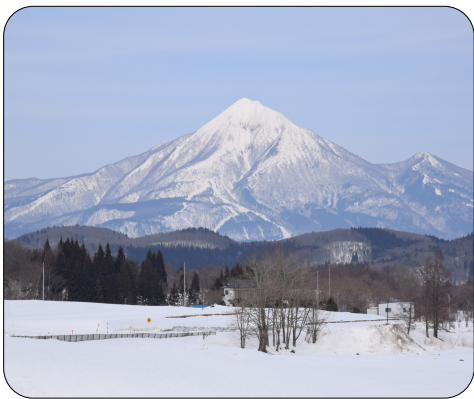
機械科は2クラス約百名です。毎年クラス替えもあり友人も増えました。會工祭は2年に1回開催され、會津地方の名物行事でした。正門を飾る杉の葉を門田村の山へ採りに行ったり、展示場の準備や、演劇の稽古で夜遅くなった事など思い出します。

滅の状況になり、関東地方在住の有志で懇親会を開いています。今回、米寿の集いはコロナ禍のため延期しました。さて、私も終活の年齢になり、5、6才頃からの記憶を辿って見ました。脳の中には古い記憶が沢山残っています。

田舎の地藏堂前の広場でいろいろなと遊んだこと。小学校の木造校舎での出来事、小学校3年の時にラジオで太平洋戦争勃発の臨時ニュースなど沢山ありますが、これらのことを脳は鮮明に記憶しています。

また、新聞の福島や会津の記事は気にしていますが、猪苗代湖の遊覧船の会社がコロナ禍で観光客が激減し倒産したのは残念な事です。会津のシンボルは磐梯山で、その雄姿は凜として「会津魂」の原点と思っています。

コロナ問題で昨年の旧盆は帰省できませんでしたが、今年は帰省し磐梯山を眺めたいと思っています。



祝 大学駅伝二冠

駒澤大学 大八木監督

本会々員の大八木弘明氏(52T)率いる駒澤大学が、令和2年度の大学駅伝において二冠を達成しました。おめでとうございます。

今年度は、大学三大駅伝の一つ、出雲駅伝(10月11日、出雲大社〜出雲ドーム)は、コロナ禍の中で中止となりましたが、残る二大会が開催されました。平成の常勝軍団と呼ばれていた駒澤大学でしたが、この数年は優勝から遠ざかっていましたが、全日本大学駅伝(11月1日開催、熱田神宮〜伊勢神宮)と箱根駅伝(1月2・3日開催、大手町〜箱根〜大手町)の両大会で優勝を果たしました。

全日本大学駅伝では、最終7区を41秒差の3位で襷を受けた駒澤大学は、エースの田澤廉選手が区間1位の走りを見せ、6年振りにトップで伊勢神宮のゴールテープを切りました

また、お正月の2・3日に行われた箱根駅伝では、往路の箱根芦ノ湖のゴールに最初に飛び込んだのは創価大学で、駒澤大学は東海大学に続き2分21秒差の3位でゴールしました。翌日の復路でドラマが生まれました。6区の山下りで追い上げ、1分8秒差の2位で7区に襷を繋ぎましたが、そ



平成20年3月優勝祝賀会での大八木監督

の後は差を縮めることが出来ませんでした。最終10区は、逆転は不可能と思われる3分19秒差まで広げられ、2位で襷を受けた最終ランナーが、区間1位の走りで残り2キロメートルで大逆転し、13年振り7度目の優勝を果たしました。毎年、沿道で多くのファンから声援が送られる大会ですが、今年はコロナ禍の中で、沿道での応援は自粛との要請で寂しい中で行われましたが、管理運営車の大八木監督の「男だろ！」の声援が選手を後押ししたのではないかと思います。

駒澤大学の最後まで諦めない精神力の強さで二冠を獲得したことで、令和の常勝軍団として活躍し続けることを願っています。来年度は、三冠獲得を目標に頑張ってください。同窓生一同、応援しています。

短 信



令和2年春、返信ハガキのコメントをご紹介します。

☆江川 尊 (31 T)

現在も元気にグラウンドゴルフ・民謡・カラオケ頑張っています。

☆佐藤 敏秋 (35 T)

会工のため、ご苦勞様です。

☆紀 秀三郎 (37 L)

何時もお世話になっています。

これからも宜しく願います。

☆岸 宗男 (32 K)

5月の連休さなか、6日胆管にて緊急入院、13日仮退院、15日再入院予定、大丈夫です。新型コロナに負けないで頑張りましょう。

☆五十嵐 清夫 (33 K)

新型コロナで世界中が一転してしまいました。これからの日常生活も変わって行くでしょうね。働き方も変わるのでしようね。価値観が大きく変化する事になりますね。

☆大竹 國正 (33 K)

残念ですが、来年の総会を楽しみにしています。

☆加藤 修次 (33 K)

コロナウイルスにより経済活動が止まっていますので今後大変ですネ！

☆渡邊 又雄 (35 K)

コロナウイルス感染防止で外出も少なくなっています。元気で地域活動

☆齊田 宗平 (36 M)

総会中止大変残念です。今後皆様にお会いする事を楽しみにしています。

☆石本 清八 (39 K)

コロナウイルスの為、催しが次々と中止になり残念です。会長の努力で私達のクラスの友人の住所が判明し、東京周辺にこんなにも多くの方が住んでいたとは・・・来年は総会に出席する様に私からも案内致します。

☆大竹 光弥 (46 C)

今回、常任幹事になりました。役不足ではありますが、宜しく願います。

☆金田 五郎 (42 G)

極力外出せず感染防止に努めて居ます。皆様も用心してください。

☆板橋 勝義 (43 G)

お世話になっております。今、世界はコロナで混乱しておりますが、健康第一で過ごしてください。

☆佐藤 賢二 (43 G)

70才、派遣社員として現場作業改善の指導をしています。趣味の音楽はジャズバンドの一員としてトランペットとボーカルを担当、現役です。休日はウォーキングで体力作りです。

☆田場川 善雄 (27 M)

昨年の総会は失礼しました。今年も中止で残念です。

☆江川 誠二 (34 M)

ご苦勞様です。来年は元気でお会いしましょう。

☆川口 昭次 (62 M)

新型コロナウイルスの影響で日常生活が制限され、仕事においても大変神経を使っております。今後も日々の体調管理に気をつけます。

☆千葉 公胤 (29 E)

総会中止残念ですが、ウイルスに注意し、頑張りましょう。

☆金作 等 (31 E)

私も5月4日で83才になりましたが、お陰様で元気しております。昨年5月にゴルフで肩の腱断裂で手術をしました。大好きなゴルフは2度と出来ないと思いましたが、リハビリに努め4月にコースデビュー。秋のゴルフコンペには是非参加したいと思っております。宜しく！

☆鈴木 敬助 (31 E)

昨年暮れより82才の身には当然のことでしたが、周囲の皆々様との多種多様な別れと変化がありました。そして、年始めからつづいて新型コロナの事では、小学校のお手伝いしている者には、大ショックでした。

☆岡村 進 (32 E)

いつもお疲れ様です。総会の中止、誠に残念。またの再会を楽しみにしています。

☆荒井 盛雄 (34 E)

ご連絡ありがとうございます。新型コロナウイルスで世の中大変ですね。小生3月上旬から実家北会津に農事手伝いとコロナ疎開？で、昨日ようやく八王子に戻りました。会の發展

と皆様のご健勝をお祈りします。

☆星 陽一 (40 E)

いつも以上に大変で、ご苦勞様です。

☆佐藤 晴之 (42 E)

ご無沙汰しています。会工会の運営大変ご苦勞様です。現在、コロナウイルスの關係でテレワークという事で自宅待機を余儀なくされています。

☆五十嵐 信昭 (60 D)

出席出来ず申し訳ありません。よろしく願っています。

☆小椋 義昂 (32 A)

変わりなく過ごしております。

☆金子 文雄 (43 A)

いつも案内ありがとうございます。

☆宮河 悦子 (デ専)

感染症の終息が一日も早くと願っています。秋の行事、来年の総会が開催される事、願っています。

編集後記

第23号は、コロナ禍により令和2年度活動が中止になり、内容に寂しさがあります。また、会報作成を依頼していた岡島顧問の印刷会社が廃業したため、事務局の手作りとなりました。そのため発行が例年より遅れてしまいました。申し訳ありません。

今後も皆さんの声を反映させていきますので、投稿を宜しく願います。今しばらく事務局で会報作成頑張ります。ご協力をお願いします。 田中記